様式３(2020.08改)

作成日　令和　3年　2月　8日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395300011
事業所名	グループホーム　ほほえみ扶桑

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	「ご近所付き合いを大切に」をモットーに毎年初詣でへ全員参拝している。ボランティアの受け入れ、桜祭り、保育園や、中学生との関わりを実施にしてきたが、今年はコロナ禍の影響により難しい状況となっている。入所者は「3つの密」に注意しながら近所への散歩を継続している。自治会の班長会へ参加し、コロナ感染予防についても話し合っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	老後は生きいき笑顔で生きよう会「運営推進会議」を開催し、介護健康課、自治会長、民生委員、包括職員、家族が参加をしている。毎回演題を決め、講師を招き、消防、歯科、医療など日常生活に活かせる内容で開催されている。今年はコロナの影響により3月から入所者と職員で実施し、会議内容は各担当者と家族へ郵送で届けている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	更新時の申請手続きに役場の窓口を訪れ、空き情報等の情報交換、困難事例などの相談を行っている。日常的には、役場、包括、社協等と相談や報告、情報交換して協力体制を作っている。運営推進会議には役場の職員の参加もある。毎年、研修会などに積極的に参加しているが、新型コロナウイルスの影響で今年度は中止となっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からの意見の聞き取りは、入浴時やおやつ時、就寝時などゆったりとした時間に伺う様にしている。家族には年2回の家族会の実施時やほほえみ扶桑たよりの郵送、電話での確認など、家族の立場の思いを聞き取る様にしている。家族意見や要望は職員で検討し、散歩などで下肢強化訓練を取り入れている。コロナ禍の影響で面会は玄関先でガラス越しに行っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウイルスの影響で3月から入居者と職員で開催し、会議内容は紙面で家族や運営推進会議の担当者に郵送している。今後、感染予防に対する知識を持ち適切な安全対策を図り、状況を見て開催していく予定にしている。外出自粛が続く中、近隣の散歩や庭先で草花を眺めたり、畑の野菜の収穫をしたりして外気に触れる機会を大事にしている。家族の面会は玄関先でガラス越しに実施したり、理美容なども玄関ホールで頭を整えるようにし、感染予防を徹底している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										